

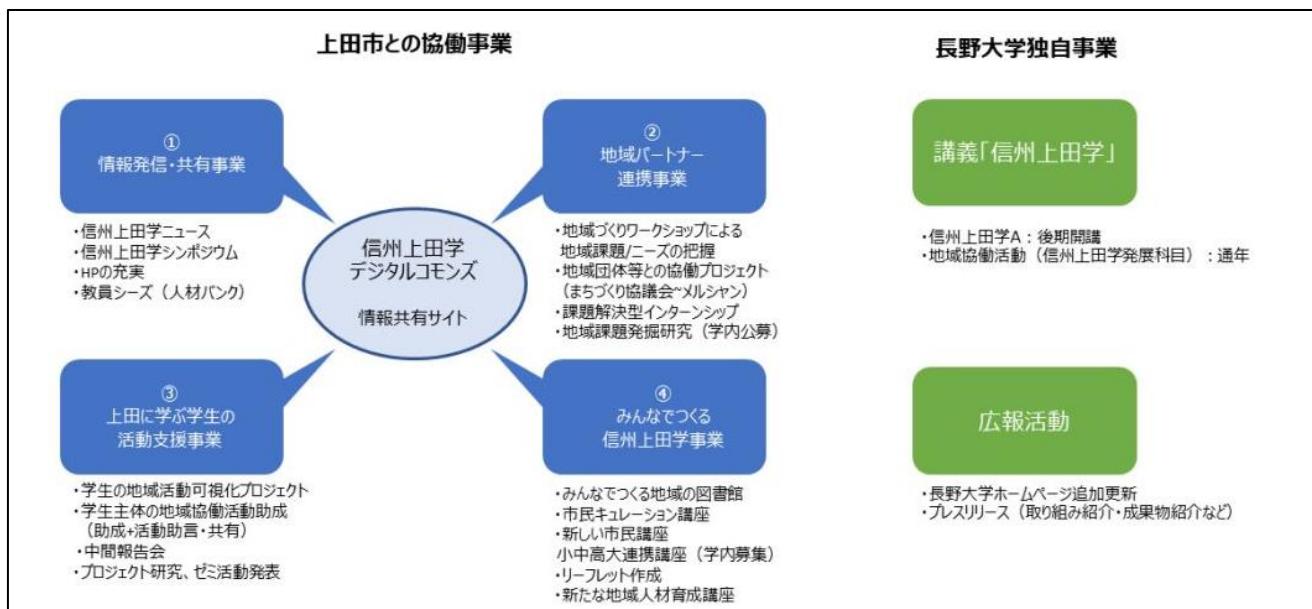
信州上田学(令和7年度実績)

【ライフステージ毎の信州上田学】

	区分(対象)	開催日	場所	テーマ(内容)	人数	備考
1	神科第一保育園	5月8日(木)	玄蕃山	自然保育(野外体験活動)	26名	(添付まとめ資料) No1
2	すがだいら保育園	10月15日(水)	野外炊飯場の森	自然保育(野外体験活動)	28名	(添付まとめ資料) No2
3	室賀保育園	10月28日(火)	鉢巻山	自然保育(野外散策)	23名	(添付まとめ資料) No3
4	上田第五中学校	11月5日(水)	第一音楽室	上田市の現状と課題について	3年生 156名	(添付まとめ資料) No4
5	上田染谷丘高等学校等学校	7月28日(月)	第一体育館	上田市のSDGsに関する取組み	1年生 285名	(添付まとめ資料) No5

【市民:公民館等での信州上田学】 まとめ以下のとおり 件数75件、参加人数3,225名(見込み)

【長野大学の信州学・信州上田学講座】



1. 上田市との協働事業

…学生約33名

(1)情報発信・共有事業……パンフレット作成、信州上田学 PR しおり作成、事業紹介動画の制作

(2)地域パートナー連携事業「成果報告会」

2026年2月7日(土)午前中、長野大学9号館リプロホールで開催予定

ア.「UEDA ハンドシェイク」:上田の企業について、取材し、SNS動画で発信した

イ.学生消防サークル「長野大学分団」:団員募集と防災意識の高揚に努めた。

ウ.「Peace Edu.(ピース・エデュー)」:上田西高校の皆さんと合同で戦跡のフィールドワークなど

エ.「長野大学ボランティア情報センター」:研修会やボランティア体験会の実施により意識の醸成

オ.「ビケット」:道の駅「美ヶ原高原」へのバイカー誘客のためにポスターの作成などに取組んだ。

カ.「二代目 森とゆかいな仲間たち」:道の駅「美ヶ原高原」への誘客に取組んだ。

(3)上田に学ぶ学生の活動支援事業……長大学生サミット

(4)「みんなでつくる信州上田学」事業……学びの成果発表会…令和8年2月7日(土曜日)開催

2. 長野大学独自事業:教養科目「信州上田学」(通年)学生 172 名

	講座名	対象	受講者	内 容
1	教養科目「信州上田学」 15コマ	学生(2~3年)	159名	・信州上田学の学びの手法「上田メソッド」(地域で・地域と協働する学び。地域課題解決の方法論)を身に付けた。

				<ul style="list-style-type: none"> ・3学部の教員がそれぞれの視点から授業を行い、横断的な知識、経験を培った。 ・講義では、「蚕都上田」「福祉の源流」「日本遺産と塩田平」「農民美術」の授業を行い横断的な知識、経験を培った。 <p>※ キュレーション：インターネット上の情報を、特定の視点を持って収集、選別、編集することで新しい価値を持たせ、それを共有すること</p>
2	地域協働活動 :通年 30 コマ (信州上田学発展科目)	2~3 年	13 名	<p>【地域協働活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩田平・日本遺産活用企画

【上田未来会議(1~7回連続講座)】

(添付まとめ資料) No6

	開催日時	場所	主な内容	参加者
1	6月 14 日(土) 13:30~	上田市役所本庁舎5階大会議室	(1)演題：「地域の課題を自分ごとで考え、行動するヒント」 (2)講師：(株)エンパブリック代表取締役 広石 拓司さん (3)内容：「自分にいいコト×地域にいいコト」をデザインしてみよう」と題し、地域の課題を自分ごとに考え、行動する意義とヒントを学んだ。	44名
2	7月 5 日(土) 13:30~	同上	身近な地域の問題を考え分野ごとにグループに分かれました。 ★伴走者(グループアドバイザー) (a)中澤純一さん、(b)石川義宗先生(長野大学)	36名
3	8月 9 日(土) 13:30~	同上	【グループワーク】：問題を共有しグループで話し合う取組みテーマ(課題)を決めました	24名
4	9月 13 日(土) 13:30~	同上	【グループワーク】：自分たちができるを中心 「課題解決策」を考えました。	31名
5	10月 11 日(土) 13:30~	同上	【グループワーク】：さらに掘り下げてました。(グループごとに進捗状況は異なります)	30名
6	11月 8 日(土) 13:30~	同上	【グループワーク】：まとめと発表の準備：自分たちでできることを中心に解決策を話し合いまとめ	23名
7	12月 13 日(土) 13:30~	同上	グループ発表、修了証授与 意見交換：振り返り・次年度への発展的継承	34名
※	令和8年3月15日(日)		2026 上田未来会議ふれ講習会	10名
				参加者総計 232名

※グループワークの進め方：(問題)problem⇒(展望) Vision⇒(目標)Goal⇒(課題)Issue【ここまでが特に大切】⇒(計画)Plan→(実行)Do→(評価)Check→(改善)Action。

「2025 上田未来会議」のグループ発表の様子は以下でご覧いただけます

<https://www.youtube.com/watch?v=gowsnRl6csE> <外部リンク>

「2025 上田未来会議」最終日のプレゼン内容(了解が取れたもののみ掲載しています)

※2025 上田未来会議・グループ発表要旨 20251213 [PDF ファイル／272KB]

1「清潔で居心地の良い街をつくる」[PDF ファイル／570KB]

2「教育・学習：あいさつ、しよう！」[PDF ファイル／902KB]

3「障がいのある人、ない人との間で継続的な社会との交流を増やすには？」[PDF ファイル／387KB]

4「高齢化社会」[PDF ファイル／1.52MB]

5「上田市をコミュニケーションオアシスの名産地に」[PDF ファイル／1.37MB]

6「プロジェクト M 若者の居場所実践プロジェクト」[PDF ファイル／4.52MB]